

◎各ご家庭に配布しております。一部ずつお取り下さい。次号『まちかど』は8月20日(月)発行の予定です。
「まちかど」カラー版は、品川区役所ホームページからご覧いただけます。<http://www.city.shinagawa.tokyo.jp/>

街角とあなたをネットする暮らしと文化の情報紙

まちかど

●荏原第一地域新聞●

花めぐり

ハマユウ（浜木綿）

皆様の中には、女優「浜木綿子」さんのお名前でご存知の方も多いのではないでしょうか。内房で光沢のある濃緑色の葉が長く伸び、夏に芳香のある白色の花をたくさんつけます。海岸に生え白い花弁の先が細く垂れ下がる様子が、コウゾの樹皮から採った白い纖維の木綿に似ているためこう呼ばれるようになりましたが、葉はオモトに似ていることから「ハマオモト」とも言われています。

花は完全に開ききる夜中の方が強い芳香が漂います。荏原一中のグラウンド脇や、中原公園に咲いています。（荏原2丁目町会・伊藤茂実）



新聞のテレビ欄に気になるタイトルがあります。「静かでぎやかな世界」。耳が聞えない「ろう」の子どもたちが学ぶ明晴学園の日々を集めた番組でした。その明晴学園が品川の八潮にありました。この子どもたちが学ぶ明晴学園の日々を特集した番組では授業風景が映し出されていました。子どもたちの表情は豊かで生き生きとして、まるで舞台を見ているようでした。友達が身体全体で楽しそうに伝えることを、聞き逃すまいと真剣に見て聞く。よそ見する子は全くいません。当然のことです。みんな聞こえないのですから。それにしても、なんて楽しそうな教室の風景でしょう！

ご両親共にろう者で生まれた子が、ろう者です。どちらの表情は豊かで生き生きとして、まるで舞台を見ているようでした。友達が身体全体で楽しそうに伝えることを、聞き逃すまいと真剣に見て聞く。よそ見する子は全くいません。当然のことです。みんな聞こえないのですから。それにしても、なんて楽しそうな教室の風景でしょう！

この子の親の下に生まれ、コミュニケーションが十分理解し合えるからだと言います。担任の先生も、まるで家族のように接し、子どもたちを慈しまで教えていました。こんな世界があつたのかどうかと見入りました。気がつくと涙がこぼれています。

中学を卒業する生徒に、「心配はないか？不安はないか？」と問うと、「帰る場所があります。仲間がいるから大丈夫です。迷った時に、『自分の決めた道に間違いはない。やり直しは出来ないけれど、別の道の方が正解ということはない。必ず糧になる。諦めず歩んだことが必ず糧になる。』とあります。自分



新所長に佐々木浩一さん

【プロフィール】
〔氏名〕佐々木 浩一(ささき・こういち)
〔年齢〕55歳
〔出身〕神奈川県横須賀市
〔前職場〕福祉部障害者福祉課
〔趣味〕ハイキング(4年ほど行けています)

【ひと言】実は、戸越台中学校の卒業生です。これまでの職務経歴で荏原地域の職場は始めてですが、中学時代はよく自転車で荏原地域を駆け回っていました。武蔵小山商店街も懐かしく、地元に帰ってきた思いです。今後は、地域のため頑張ってまいりますので、よろしくお願いします。

第184号

平成30年(2018)7月発行

発行・事務局

○荏原第一地域センター○

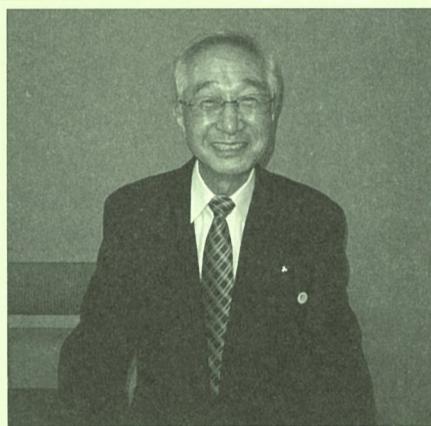
小山3-22-3(〒142-0062)

TEL 3786-2000

FAX 3786-5385

どうぞよろしく。

新町会長紹介



小山二丁目東部町会
志村 彰さん(77)

出身: 荒川区日暮里

趣味: 山歩き、カメラ、スキー、スケート

東部町会には妻の実家がありまして、26歳から今まで51年間お世話になっています。町会長のお役を頂いてから早1ヶ月たちますが、時間がたつにつれて役の重みを感じます。偉大なる斎藤会長の後を継ぐのは大変なプレッシャーで、今でも悩んでいます。思いやりのある方々にアドバイスを頂きながら頑張っている訳ですが、小山2丁目は災害時には火災や倒壊の危険度が4ランクと高くなっています。今後も、防災意識を高められるよう町会の皆様と努力して参ります。



小山五丁目町会
青柳 俊夫さん(78)

出身: 千代田区神田

趣味: 合唱

東京空襲にて罹災。5年間を岐阜で過ごし、10歳より現在の家で68年間生活しています。町会活動も40年。2年お受けしていた老人会長だけにするつもりでしたが、図らずも町会長をお受けすることになりました。町会の役員をはじめ、周りの方々、近隣の町会長さんのお力を借りながら、子どもにも高齢者にも安心で楽しい街づくりの一端を担えるよう、力を尽くす覚悟をしております。よろしくお願いします。

essay

「静かでぎやかな世界」



嶋原さん宅では見事に咲きそろう

街角ウォッチング

～朝顔作りの名人～

夏の花といえば朝顔。小学校の夏休みには親子で朝顔の観察をしたものでした。

そんな朝顔作りに詳しいのが、小山2丁目の嶋原さん。嶋原さんのお宅には、壁一面に鮮やかな朝顔が咲き誇っています。4年間いろいろな朝顔を育て、失敗を繰り返しながら、見事に咲かせられたようになったとのことです。

そんな名人に、朝顔作りのノウハウをお聞きしました。

私にはたかが朝顔。されど朝顔。眼からウロコの教えがたくさんありました。今からでも参考にできますので、ぜひ一読いただけたらと思います。

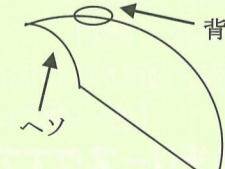
●品種はアーリーコール(早咲き・丈夫でグリーンカーテンに最適)

・種まきの時期は4月下旬～5月上旬

・種は皮が硬いので芽切りする

(ヘソの部分を傷つけず、背の方を少し削る)

・水に3～6時間つけると発芽しやすい



●ポイント

・朝顔の新芽、蕾を駄目にするのはホコリダニが原因。6～9月上旬に、比較的入手しやすいコロマイド乳剤とかネマイドアブルを相互に使用すると効果あり

●毎日の手入れ

・夏の水やりは朝夕2回たっぷりと。花柄を毎日とると、種に栄養が取られず、花が沢山咲きます。

(小山2丁目東部町会・山内静子)